

# 地質ニュース

昭和 53 年 12 月

第 292 号

1 9 7 8

## 特 集 海洋底をさぐる

海洋地質部の最近の研究の概要 .....	大 町 北一郎	1
日本周辺海域の海洋地質調査活動 昭和53年度の白嶺丸による調査航海 .....	井 上 英 二 本 座 栄 二	5
中部太平洋のマンガン団塊 中央太平洋海盆での賦存率・品位・形態の関係を中心として .....	水 野 篤 行 盛 谷 智 之	24
大型海底試錐機 MD-500H の開発と実験結果 .....	丸 山 修 司 大 鹿 上 井 春 英 井 湯 浅 真 二 人	34
船上重力計ラコスト S-63 のドリフトについて .....	宮 崎 光 旗	42
深海資源からつくられる新しい窯業製品 .....	G. アレーニウス著 中 尾 征 三 訳	44
環境地質部 地震物性課 地震化学課の発足 .....	松 野 久 也	53
カナダ・ベドフォード海洋研究所 付 海洋開発技術会議と海洋鉱物資源開発の技術情報 .....	小 谷 良 隆	54
世界の海洋底の表層堆積物・マンガン団塊分布図 .....	盛 谷 智 之	60
人 事 異 動 .....		61
八 戸 沖 海 底 地 質 図 .....	玉 木 賢 策	62
地質ニュース総目次 (No. 281-292) 1978年 .....		63

## 編 集 地質調査所

### 表紙の写真

### 沈座式海底試錐機 MD500H の降下作業

海底地質を正しく理解するには、海底の多くの地点から岩石標本を採取する必要がある。しかし、取扱いが簡便で短時間に効率よく岩石コアを採取できる海底試錐機は、世界でもあまりない。MD500H 型海底試錐機はこの目的に沿って開発された機器で、水深 500m の海底から長さ 6m の岩石コアを採取する能力をもつ。動力源は本体に組込まれたバッテリーである。この試錐機は金属鉱業事業団の所有物であるが、製作は鉱研試錐工業（株）と地質調査所の協力を得て行われた。昭和53年6月に地質調査所は本機器を地質調査船白嶺丸に搭載し、日本海隠岐諸島周辺の海底地質調査に使用して、岩石コアの採取を行った。その後、本機器は鉄道建設公団によって、青函トンネル掘削予定地の海底地質調査に使用され、数10地点で岩石コアリングに成功した。写真は白嶺丸の後部甲板から試錐機を降下するところである。手前の黄色の小型試錐機は MD500H のプロトタイプというべき MD300PT 型（水深 300m 掘削深度 1m）である（本文34ページ参照）。

（文 井上英二 撮影 正井義郎）

発 行 株 式 会 社 実 業 公 報 社